

これにより、プロユーザーさまがより簡単にLCA（ライフサイクルアセスメント）に基づいた窓選び、家づくりをエンドユーザーさまにご提案することを可能にし、住宅業界全体でライフサイクルCO₂排出量削減に向けた取り組みを加速させることが期待できます。

今回この新機能は、戸建住宅モデルにおいて「窓」製品の種類やサイズなど、窓の選択によってCO₂排出量がどう変化するか簡易計算でシミュレーションしております。今後は、玄関ドアなど開口部製品の追加や窓以外の製品についてもシミュレーション算出対象を拡大するなど、住まい全体におけるライフサイクルCO₂排出量算出機能の構築を目指します。

LIXILは今後も、プロユーザーさまの良い家づくりのご提案をサポートするツールを開発し、「今」も「未来」も誰もが願う豊かで快適な住まいの実現に貢献していきます。

武蔵野大学工学部サステナビリティ学科准教授である磯部孝行先生は、「すまいのライフサイクルCO₂簡易算出機能」について以下のようにコメントしています。

脱炭素に向けた取り組みが世界的に活発化している中、建物のCO₂排出量を定量的に評価し脱炭素の対策を講じることが求められつつあります。窓は居住時のエネルギー消費に大きな影響を与え、建設段階に係るCO₂排出量としても比較的大きいと認識されています。株式会社LIXIL（以下、LIXIL）では、業界に先駆けて自社の窓製品に関する環境情報を組み込んだオリジナルのライフサイクルCO₂算定手法を開発し、「すまいのライフサイクルCO₂簡易算出機能」を公開することになりました。



この機能を活用いただくことで工務店をはじめとしたユーザーの皆様は、今まで専門家が検証していたようなライフサイクルCO₂のCO₂排出量データを比較的容易に取得することができ、そのデータに基づき窓を選定できる画期的な機能です。つまり、本機能を活用し、戸建住宅に取付ける予定のLIXIL社製窓をツール上で選ぶことで、住宅のライフサイクルCO₂のCO₂排出量を把握すると同時に、CO₂排出量の削減効果を定量的に把握することができるのです。

「すまいのライフサイクルCO₂簡易算出機能」を通し、戸建住宅のライフサイクルCO₂を意識した住宅設計が進み、トータルCO₂の少ない製品が選ばれ、脱炭素に向けた取り組みが社会に浸透することを願っています。また、戸建住宅は窓以外にも多くの構成資材があることから建材・住宅設備の総合メーカーとしてのLIXILの強みを生かし、更なる「すまいのライフサイクルCO₂簡易算出機能」の拡充についても期待しています。

※1 2024年8月1日時点。LIXIL調べ。ライフサイクルアセスメント（LCA）を用い、窓のライフサイクルCO₂簡易算出ができる無償ツールとして。

※GREEN WINDOW』のスペシャルサイトを開設しました。下記リンクよりご覧ください。

<https://www.lixil.co.jp/lineup/window/greenwindow/>

■提供地域

全国

■提供時期

2024年8月1日～

『GREEN WINDOW』のスペシャルサイトを開設しました。下記リンクよりご覧ください。

<https://www.lixil.co.jp/lineup/window/greenwindow/>

About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約55,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード：5938）は、2024年3月期に1兆4,832億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>